

令和4年12月12日に文教福祉委員会を開催し、所管する事務事業の調査を次のとおり行いました。

報告事項

義務教育学校について

～内容～

義務教育学校の開校に向けた進捗状況について報告を受けました。

～質疑～

問：開校準備委員会において、学年段階の区切りを3-5-4制としているが、これで決定されるのか。

また、PTA協議会の体制や部活動などについて、どのようになるのか。

答：3-5-4制は、案の段階であり、最終的には教育委員会へ諮り、決定されることとなる。

PTA協議会の体制や部活動などについては、開校準備委員会の各小委員会で具体的に協議していくこととなる。

問：他の学校の中学生が義務教育学校へ転校してきた場合、学習面の進捗状況が異なるなど、不都合はないのか。

答：義務教育学校においても学習指導要領に基づいた内容で学習を行うので、中学生の転校があっても対応できる。

部活動の地域移行について

～内容～

部活動の地域移行に向けた進捗状況について報告を受けました。

問：部活動の地域移行は土曜日、日曜日だけで、祝日は含まれないのか。

また、夏休みなどの長期休暇は、誰が指導するのか。

答：祝日も含み、土曜日、日曜日、祝日が対象である。

また、長期休暇は三つのパターンが考えられ、一つ目は教員のみが指導、二つ目は教員と外部指導者が一緒に指導、三つ目は外部指導者のみが指導する場合である。指導については、顧問の先生が方針を決める。

問：部活動の地域移行をきっかけに、部活動の意義がどういったものであるかということ保護者に説明することが重要であると考えますが、説明する機会は設けるのか。

答：話をしていきたいと考えている。

教育振興基本計画について

～内容～

第3次教育振興基本計画の素案について報告を受けました。

問：希望する保育所に入所できない児童が多いが、新たな保育所は必要ないのか。

答：4月から幼稚園給食を実施し、また総社北幼稚園と阿曾幼稚園は早朝預かりを始める。今後の動向を見極めながら検討していきたい。

問：公立夜間中学の設置について、令和4年度のニーズ調査で希望者がいないにも関わらず、施策と位置付ける必要はあるのか。

答：今後、毎年ニーズ調査を行い、必要となれば設置に向けた検討を行っていきたいと考えている。